

«ALTUS»

チェリとフランス国立管の超絶名演集 INA音源を2021年リマスターでSACD化! 4枚のディスクにたっぷり800分弱収録!



<p>ALTSA 441 (4SACD シングルレイヤー) 完全限定生産 2021年新マスターリング 国内プレス 一部歌詞対訳付き ステレオ 219分 / 200分 216分 / 161分 日本語帯・解説付</p>	<p>チェリビダッケ／フランス国立放送管弦楽団 INA ライヴ録音大集成</p> <p>[Disc1] ルーセル：交響曲第3番 ト短調 Op. 42 ブラームス：交響曲第4番 ホ短調 Op. 98 録音：1974年10月23日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>シェーンベルク：6つの管弦楽伴奏付き歌曲 Op. 8 シューベルト：交響曲第8番 口短調『未完成』 D. 759 ベートーヴェン：交響曲第7番 イ長調 Op. 92 ドヴォルザーク：スラヴ舞曲集 第1番 ミヨー：ブラジルの郷愁～第11曲『ランジェイラス』 ラヴェル：高雅で感傷的なワルツ (管弦楽版) ストラヴィンスキー：小管弦楽組曲第2番より『ギャロップ』 録音：1974年9月17日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>ブラームス：悲劇的序曲 Op. 81 ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調『皇帝』 Op. 73 アルトゥーロ・ベネデッティ・ミケランジェリ (ピアノ) 録音：1974年10月16日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>[Disc2] ベートーヴェン：交響曲第6番 へ長調『田園』 Op. 68 ストラヴィンスキー：バレエ音楽『ペトルーシュカ』より抜粋 録音：1974年2月6日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>ブラームス：交響曲第3番 へ長調 Op. 90 ミヨー：ブラジルの郷愁 Op. 67b レスピーギ：交響詩『ローマの松』 P. 141 録音：1974年2月15日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>シューベルト：『ロザムンデ』序曲 ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 口短調 Op. 104 ピエール・フルニエ (チェロ) デュティユー：メタボール 録音：1974年10月2日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>[Disc3] シューベルト： 6つのドイツ舞曲 (ウェーベルンによる管弦楽編) 交響曲第5番 変ロ長調 D. 485</p> <p>ヨハン・シュトラウスⅡ世： 喜歌劇『こもり』序曲 ウィーンの森の物語</p>	<p>フィガロ・ポルカ ピツィカート・ポルカ トリッチ・トラッチ・ポルカ 皇帝円舞曲 録音：1973年12月30日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>モーツァルト：レクイエム 二短調 K. 626 アーリーン・オジェー (ソプラノ) ゲーリ・プレスナー (コントラルト) アダルベルト・クラウス (テノール) ロジェ・ソワイエ (バス) ジャン・ポール・クレダー (合唱指揮) フランス国立放送合唱団 録音：1974年2月22日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>ウェーバー：歌劇『魔弾の射手』序曲 ハイドン：交響曲第102番 変ロ長調 Hob.I:102 シューマン：交響曲第2番 八長調 Op. 61 録音：1974年2月27日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>[Disc4] シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 Op. 54 マルタ・アルゲリッチ (ピアノ) プロコフィエフ：『ロメオとジュリエット』組曲第2番 Op. 64より抜粋 録音：1974年5月29日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>ラヴェル： スペイン狂詩曲 録音：1973年12月23日 『マ・メール・ロワ』 録音：1974年2月6日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ) 道化師の朝の歌 録音：1974年5月29日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ)</p> <p>ラヴェル： ラ・ヴァルス 録音：1974年10月2日 『ダフニスとクロエ』第1,2組曲 録音：1974年10月16日 / シャンゼリゼ劇場 (ライブ) ジャン・ポール・クレダー (合唱指揮) フランス国立放送合唱団</p> <p>セルジュ・チェリビダッケ (指揮) フランス国立放送管弦楽団</p>
---	---	--

★ALTUS屈指のベストセラー、チェリビダッケ & フランス国立管弦楽団のINA音源シリーズをすべてまとめた長時間収録SACD4枚組。当盤のためにリマスターされ通常CD版とは異なる魅力を付加。最新リマスターングにはALTUSの新技術 (High sampling overtone) が採用されており、自然な倍音とオーケストラの確かな質感がチェリビダッケの名演をより引き立たせてくれます。

★1973・74年録音ですべてステレオ。ミケランジェリ、フルニエ、アルゲリッチとの協奏曲録音は超絶の名演。他にも極上美しい『未完成』、スローテンポに仰天の『ペトルーシュカ』、チェリの叫びも高らかな凄演『ローマの松』、精緻な佇まいに涙の『モツレク』、ユニークなウィーン音楽に圧倒的最弱音のラヴェル作品などなど、何所をとってもチェリビダッケの威容をピンピン感じる圧巻の内容!

★解説書には既発盤に使われた原稿をもれなく収録。鈴木淳史氏、久保木泰夫氏、許光俊氏による各ディスクの解説から演奏者プロフィールに楽曲解説、シェーンベルク『6つの管弦楽伴奏付き歌曲』歌詞対訳まで、全60ページを超える充実のブックレットです。